



## 2025年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年12月13日

上場会社名 株式会社アクシーア 上場取引所 東  
コード番号 4936 URL https://axxia.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 段 卓  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当 (氏名) 福井 康人 TEL 03 (6911) 3899  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年7月期第1四半期の連結業績（2024年8月1日～2024年10月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期第1四半期	3,079	12.8	57	△77.6	51	△86.6	29	△88.8
2024年7月期第1四半期	2,730	4.2	257	△34.3	381	△19.9	261	△18.5

(注) 包括利益 2025年7月期第1四半期 62百万円(△79.5%) 2024年7月期第1四半期 304百万円(△10.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期第1四半期	1.21	—
2024年7月期第1四半期	10.40	10.37

(注) 2025年7月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年7月期第1四半期	10,071	8,061	80.0
2024年7月期	10,543	8,536	80.9

(参考) 自己資本 2025年7月期第1四半期 8,054百万円 2024年7月期 8,534百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2025年7月期	—	—	—	—	—
2025年7月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年7月期の連結業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,417	26.4	941	2.6	906	△19.2	636	△19.8	26.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 (社名)

株式会社アクシージアテクノロジー、AXXZIA (Shenzhen) International E-Commerce Co., Ltd.、

除外 1社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年7月期1Q	25,167,000株	2024年7月期	25,167,000株
② 期末自己株式数	2025年7月期1Q	1,236,600株	2024年7月期	750,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年7月期1Q	24,221,750株	2024年7月期1Q	25,157,380株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3

「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年8月1日～2024年10月31日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善するも、緩やかな回復基調が続きました。個人消費については一部に足踏みが残るものの、持ち直しの動きがみられています。一方で、中東地域をめぐる情勢や為替動向、物価上昇の影響等もあり、依然として不確実性を伴う状況が続いております。

国内化粧品市場においては、引き続き堅調に推移いたしました。インバウンド消費については、為替相場がやや円高に上振れたものの、訪日外客数の増加に伴い、好調に推移いたしました。

中国化粧品市場においては、景況感悪化に伴う消費マインドの低迷や、中国ローカルブランドの台頭による競争激化を背景に、引き続き厳しい事業環境が続いております。

このような市場環境のもと、当社グループでは、メイン市場である中国市場において更なる売上拡大を図るとともに、中国以外の地域における事業基盤確立及び販売強化を進めてまいりました。中国においては、消費マインド低迷による厳しい事業環境が続く中、主力製品である「エッセンスシート」並びに「AGドリンク」の更なる売上拡大を図るとともに、「AGドリンク」をコアとするエイジーセオリーブランドの化粧品や、中国において需要が高まっているインナーケア製品の育成に取り組んでまいりました。日本国内においては、インフルエンサーを起用したSNS投稿やライブ販売の実施、主要直営店であるGINZA SIX店のリニューアル等により、ブランドイメージ向上及び認知度拡大を図ってまいりました。その他の地域につきましては、ドバイの展示会への出展や、シンガポール市場でのライブ販売実施等、グローバルな展開強化に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、2024年2月に子会社化した株式会社エムアンドディの連結効果により、売上高は3,079,351千円（前年同四半期比12.8%増）と、前年を上回りました。一方営業利益については、同連結による原価率の悪化等により57,608千円（前年同四半期比77.6%減）、経常利益は51,192千円（前年同四半期比86.6%減）及び親会社株主に帰属する四半期純利益は29,295千円（前年同四半期比88.8%減）となりました。

なお、当社グループは、化粧品事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

## [業績の概要]

(単位：百万円、%)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期比
売上高	2,730	3,079	+12.8
営業利益	257	57	△77.6
経常利益	381	51	△86.6
親会社株主に帰属する四半期純利益	261	29	△88.8

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて472,294千円減少し、10,071,030千円（前連結会計年度末比4.5%減）となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べて461,600千円減少し、8,170,204千円（前連結会計年度末比5.3%減）となり、固定資産は、前連結会計年度末に比べて10,693千円減少し、1,900,826千円（前連結会計年度末比0.6%減）となりました。

流動資産の主な増減要因は、現金及び預金が780,145千円減少、売掛金が248,359千円増加したこと等によるものであります。また、固定資産の主な増減要因は、建物及び構築物が36,992千円増加、繰延税金資産が13,025千円減少したこと等によるものであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて3,392千円増加し、2,009,844千円（前連結会計年度末比0.2%増）となりました。このうち流動負債は、前連結会計年度末に比べて31,826千円増加し、1,716,631千円（前連結会計年度末比1.9%増）となり、固定負債は、前連結会計年度末に比べて28,434千円減少し、293,213千円（前連結会計年度末比8.8%減）となりました。

流動負債の主な増減要因は、買掛金が70,423千円減少、短期借入金が50,000千円増加および未払金が34,943千円増加したこと等によるものであります。また、固定負債の主な減少要因は、長期借入金返済により22,270千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて475,686千円減少し、8,061,186千円（前連結会計年度末比5.6%減）となりました。

主な減少要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益29,295千円を計上したことによる利益剰余金の増加、及び配当金の支払いによる244,170千円の利益剰余金の減少等によるものです。

なお、自己資本比率は80.0%（前連結会計年度末は80.9%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月期の業績予想につきましては、2024年9月13日に公表いたしました「2024年7月期 決算短信」から変更はございません。なお、当該業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,928,836	4,148,691
売掛金	829,289	1,077,649
商品及び製品	1,892,571	2,013,197
仕掛品	11,429	8,902
原材料及び貯蔵品	208,832	206,457
未収還付法人税等	44,421	43,127
その他	725,734	681,700
貸倒引当金	△9,311	△9,522
流動資産合計	8,631,804	8,170,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	699,339	736,331
土地	385,132	396,595
その他(純額)	223,766	199,885
有形固定資産合計	1,308,238	1,332,812
無形固定資産		
のれん	133,154	126,021
その他	129,091	120,551
無形固定資産合計	262,246	246,572
投資その他の資産		
繰延税金資産	175,575	162,549
その他	165,459	158,891
投資その他の資産合計	341,035	321,441
固定資産合計	1,911,520	1,900,826
資産合計	10,543,324	10,071,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	224,577	154,153
短期借入金	450,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	220,280	182,780
未払金	525,201	560,145
未払法人税等	56,194	36,274
賞与引当金	41,944	40,350
株主優待引当金	10,883	6,542
株式報酬引当金	—	2,950
その他	155,722	233,433
流動負債合計	1,684,804	1,716,631
固定負債		
長期借入金	278,730	256,460
繰延税金負債	1,976	—
その他	40,941	36,753
固定負債合計	321,647	293,213
負債合計	2,006,452	2,009,844
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,155,505	2,155,505
資本剰余金	2,057,304	2,057,304
利益剰余金	4,776,900	4,562,026
自己株式	△655,867	△955,864
株主資本合計	8,333,842	7,818,971
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	200,201	235,040
その他の包括利益累計額合計	200,201	235,040
非支配株主持分	2,828	7,174
純資産合計	8,536,872	8,061,186
負債純資産合計	10,543,324	10,071,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
売上高	2,730,538	3,079,351
売上原価	537,637	856,102
売上総利益	2,192,901	2,223,248
販売費及び一般管理費	1,935,336	2,165,639
営業利益	257,565	57,608
営業外収益		
受取利息及び配当金	18,040	6,156
補助金収入	24,130	—
為替差益	81,503	—
その他	1,623	797
営業外収益合計	125,297	6,954
営業外費用		
支払利息	1,437	2,609
自己株式取得費用	—	967
為替差損	—	7,195
持分法による投資損失	—	2,485
その他	206	113
営業外費用合計	1,644	13,371
経常利益	381,218	51,192
特別利益		
固定資産売却益	14,280	—
特別利益合計	14,280	—
特別損失		
固定資産除却損	—	113
特別損失合計	—	113
税金等調整前四半期純利益	395,498	51,078
法人税、住民税及び事業税	109,819	11,190
法人税等調整額	24,132	12,246
法人税等合計	133,951	23,436
四半期純利益	261,546	27,641
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△1,654
親会社株主に帰属する四半期純利益	261,546	29,295



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
四半期純利益	261,546	27,641
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	43,235	34,839
その他の包括利益合計	43,235	34,839
四半期包括利益	304,781	62,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	304,781	64,135
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△1,654

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年9月20日開催の取締役会決議に基づき、2024年9月24日から2024年9月27日までの期間において自己株式486,600株を取得いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が299,997千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が955,864千円となっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(自己株式の取得)

当社は、2024年9月20日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定及び当社定款第45条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しております。当該取得状況は次のとおりです。

自己株式の取得状況（2024年11月30日時点）

(1) 取得した株式の種類	当社普通株式
(2) 取得株式の総数	486,600株
(3) 取得価額の総額	299,997,600円
(4) 取得期間	2024年9月24日～2024年9月27日（約定ベース）
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付

(参考) 2024年9月20日開催の取締役会における決議内容

(1) 取得する株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	500,000株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合1.99%）
(3) 株式の取得価額の総額	300,000,000円（上限）
(4) 取得する期間	2024年9月24日～2025年1月31日
(5) 株式の取得方法	東京証券取引所における市場買付

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は、作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
減価償却費	37,805千円	37,309千円
のれん償却費	2,471	7,133

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年8月1日 至 2023年10月31日）

当社グループは、「化粧品事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年8月1日 至 2024年10月31日）

当社グループは、「化粧品事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

（自己株式の取得及び消却）

当社は、2024年12月13日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款第45条の規定に基づき自己株式の取得に係る事項について決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。詳細につきましては、本日公表の「自己株式取得にかかる事項の決定及び自己株式消却に係る事項の決定に関するお知らせ」をご参照ください。